

不要になったパソコン・携帯電話・家電製品は エディオン店頭にお持ちください。

株式会社イー・アール・ジャパンにて、使用済み小型家電製品のリサイクルを行います。
(エディオングループのイー・アール・ジャパンは小型家電リサイクル法の認定事業者です。)



電気、電池で動作する28商品分類、100品目以上の機器が対象です

(家電リサイクル法対象品目、特殊な取外し工事の必要な太陽光パネル、破損しやすい電球、蛍光灯などは対象外)

無料
0円/台

特定対象品目

店頭持込に限ります

パソコン 携帯電話

パソコン・携帯電話の
個人情報に関しまし
ては、エディオンが責任を
もって処理いたします。



〈主な品目〉
ゲーム機
ビデオカメラ
DVDプレーヤー
デジタルカメラ等



有料
対象品目の一例

小型家電 540円(税込)/台

〈主な品目〉
電子レンジ/クリーナー
炊飯ジャー/調理器具
電気ポット等



中型家電 1,080円(税込)/台

〈主な品目〉
電気カーペット(2畳以上)
家具調コタツ/ブラウン管モニター
ファンヒーター等(灯油を抜き取ったものに限ります)



大型家電 4,320円(税込)/台

〈主な品目〉
リアプロジェクションテレビ
マッサージチェア/電子ピアノ等(88鍵以上)



特殊家電 2,160円(税込)/台

〈主な品目〉
除湿機、冷風機、
オイルヒーター等(フロン注入機器)



重量ベースで95%以上を資源(有用金属・プラスチック等)にリサイクルします。

詳しくは店頭係員までお尋ねください

エディオン直営家電店舗、100満ボルト直営家電店舗にて回収を行っています。また、一部で回収対象外店舗があります。



EDION エディオン REPORT

第14期 中間報告書
平成26年4月1日～平成26年9月30日

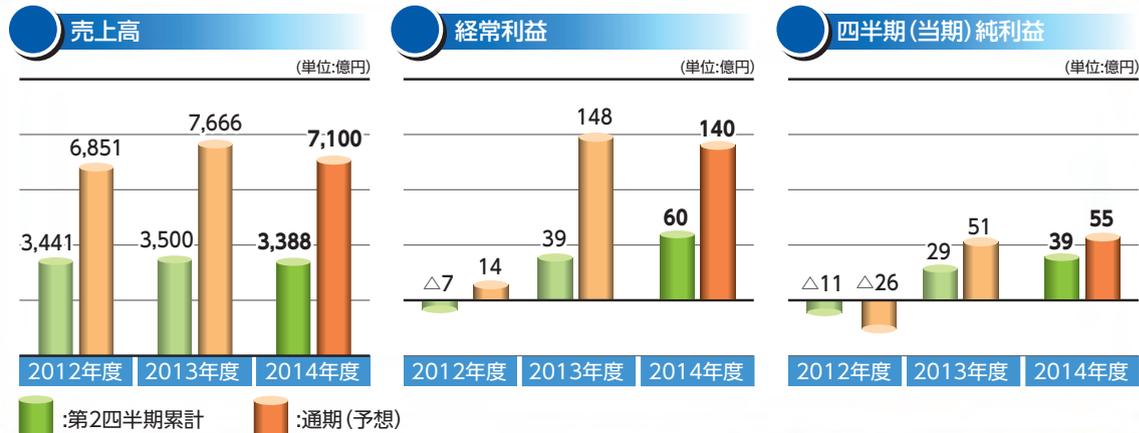
上期の
ポイント

駆け込み需要の反動と
天候不順により
売上が減少しました。

経費抑制などにより、
利益面は
計画を上回りました。

代表取締役会長兼社長

久保 允彦



Q: 2014年度上期の業績についてお聞かせください。

A: 2014年度上期は、4月に消費税率が上げられたことに伴い、3月までの駆け込み需要の反動減から、各商品ともに需要が落ち込みました。また、夏場については、とくに当社の店舗の大半が立地する西日本において、記録的な天候不順となり、エアコンや冷蔵庫などが大きく影響を受けました。一方で、4K対応テレビや省エネ型のエアコンや冷蔵庫など付加価値の高い商品は堅調に推移するなど、明るい傾向もみられました。また経費の抑制などに努めた結果、売上高は3,388億円(前期比96.8%)、経常利益は60億円(前期比153.6%)、四半期純利益は39億円(前期比133.5%)となり、売上は計画を下回ったものの、利益面においては計画を上回る実績となりました。

Q: ホームセンター事業の売却についてお聞かせください。

A: 当社は、10月1日にホームセンター事業を、株式会社カーマに譲渡しました。これまで、愛知県内にてホームセンター「ホームエキスポ」6店舗を運営していましたが、近年、ホームセンター業界においては、上位による寡占化が進行してきていたことや、当社の主力である家電販売との相乗効果が低い現状を踏まえ、経営資源の効率化のために、事業を譲渡いたしました。

Q: 2014年度下期の見通しについてお聞かせください。

A: 消費税率引上げによる反動減は、ほぼ解消されてきているものの、個人消費は一進一退の状況が続いており、楽観できる状況にはありません。一方で、高付加価値商品の販売が堅調であることから、お客様が納得いただける商品であれば、ご購入いただける状況でもあります。こうした状況においては、店舗における接客や提案の取り組みが重要であると考えており、より強化してまいりたいと思います。また一方で、収益確保のために経費抑制に努め、今期計画の達成に向けて取り組んでまいります。

連結財務諸表

連結損益計算書のポイント

(単位:百万円)

	前第2四半期 累計	売上比	当第2四半期 累計	売上比
売上高	350,077	100.0%	338,852	100.0%
売上総利益	92,627	26.5%	96,246	28.4%
販売費及び一般管理費	89,768	25.6%	90,382	26.7%
営業利益	2,858	0.8%	5,863	1.7%
経常利益	3,925	1.1%	6,031	1.8%
四半期純利益	2,930	0.8%	3,911	1.2%

売上総利益

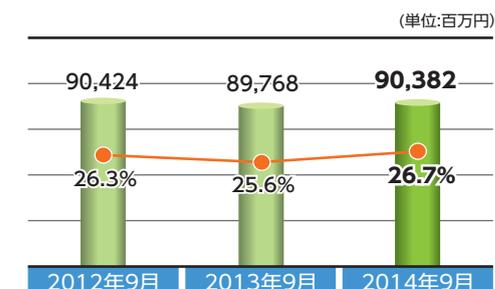
ポイント

売上総利益率は、28.4%となり、前年同期から1.9%改善いたしました。これは、4K対応テレビや省エネ家電など高付加価値商品が好調であったことなどによるものです。売上総利益額では、前年同期から36億円増加し、962億円となりました。

販売費及び一般管理費

ポイント

販売費および一般管理費は、前年同期から6億円増加し、903億円となりました。これは、売上減少にともなう販売費などの減少があった一方で、リフォームの展開拡大などにともなう店舗改装の増加などによる経費の増加があったことによるものです。



連結貸借対照表のポイント

資産の部

ポイント

総資産は、2013年度末と比較し197億68百万円減少し、3,660億31百万円となりました。これは商品及び製品の増加と、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少等による流動資産の減少が159億7百万円あったこと、土地及び無形固定資産のその他(自社利用ソフトウェア)の減少等による固定資産の減少が38億60百万円あったこと等によるものです。



負債・純資産の部

ポイント

負債は、2013年度末と比較し216億1百万円減少し、2,174億41百万円となりました。これは未出荷残高の減少により流動負債のその他(前受金)が減少したこと等による流動負債の減少が187億38百万円あったこと、長期借入金の減少等による固定負債の減少が28億62百万円あったことによるものです。

純資産は、2013年度末と比較し18億33百万円増加し、1,485億89百万円となりました。これは四半期純利益等により利益剰余金が16億16百万円増加したこと等によるものです。



出店状況

2014年度上期は、「エディオンベルシティ裾野店(静岡県)」「エディオンイオンモール名古屋茶屋店(愛知県)」「100満ボルト黒部店(富山県)」の3店舗を新設し、「エディオン福山本店(広島県)」を移転いたしました。一方で家電直営店3店舗を閉鎖しました。

非家電直営店は、携帯電話専門店1店舗を新設し、ホームセンター6店舗を含む7店舗を閉鎖しました。ホームセンター6店舗は株式会社カーマへ譲渡いたしました。

フランチャイズ店舗は、5店舗新設し、4店舗閉鎖いたしました。

2014年9月末の店舗数は、直営店429店舗とフランチャイズ778店舗の合計1,207店舗となりました。

新規出店店舗数

9店舗

直営店舗数……………4店舗

FC(フランチャイズ)店舗数……………5店舗

総店舗数

1,207店舗

直営店舗数……………429店舗

FC(フランチャイズ)店舗数……………778店舗

※2014年9月30日現在

店舗数

出店店舗(家電直営店) (2014年4月~2014年9月)

出店月 6月
店名 エディオンベルシティ裾野店
所在地 静岡県裾野市
売場面積 1,460m²

出店月 6月
店名 エディオンイオンモール名古屋茶屋店
所在地 愛知県名古屋市
売場面積 2,065m²

出店月 8月
店名 100満ボルト黒部店
所在地 富山県黒部市
売場面積 2,151m²



エディオンベルシティ裾野店(静岡県)



エディオンイオンモール名古屋茶屋店(愛知県)

店舗ピックアップ

〈熊本県人吉市〉エディオンサンロードシティ人吉店



所在地:熊本県人吉市下漆田町1634-2
電話番号:0966-22-8611
売場面積:約1416m²
駐車台数:1680台

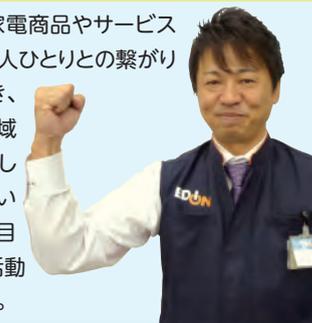


2013年11月に熊本県人吉市の国道221号線に位置する、複合商業施設サンロードシティ敷地内のベスト電器跡にエディオンサンロードシティ人吉店をオープンいたしました。洗濯機やエアコン、テレビ等の家庭電化製品だけでなく、オール電化商品や太陽光発電システム、リフォームまで幅広く取り扱っています。地域特性としてご高齢のお客様も多いため、冬でも快適に過ごせる浴室暖房機付のバスリフォームは人気があります。また、電池・管球・プリンタインクなどの最寄品からスマートフォンや関連アクセサリまでの豊富な品揃えと、エアコンクリーニングや各種点検サービスなどのアフターサービスの充実でお客様の快適な暮らしの実現を目指しています。ベスト電器に勤務していた社員も多く在籍しており、末永くご愛顧いただける地域に密着した店舗となっています。

日中店長から一言!!

お客様一人ひとりの繋がりを大切に!

当店で取り扱う家電商品やサービス体制で、お客様一人ひとりの繋がりを大切にしていき、ここ人吉・球磨地域のお客様に、永続し安心してご利用いただける店舗を目指して日々営業活動を行ってまいります。



① イー・アール・ジャパンが使用済み小型家電
リサイクルの事業者として認定されました。



当社子会社の株式会社イー・アール・ジャパンは、8月29日付で小型家電リサイクル法に基づき、経済産業省及び環境省から小型家電リサイクル法による認定事業者として認定されました。小型家電リサイクル法は、家電リサイクル法4品目(テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機)以外のほぼ全ての家電製品が対象で、国の認定を受けた事業者が回収・処理することで、使用済み小型家電製品の再資源化を促進する法律です。

エディオン直営家電店舗、100満ボルト直営家電店舗で使用済み小型家電製品の回収を行い、お客様の利便性とサービスの向上を図るとともに、より一層の地域社会や環境への貢献ができるようリサイクルの促進に取り組んでまいります。



② 木村文子選手が
アジア競技大会で銅メダルを獲得しました。



木村文子選手



菊地栄樹選手



大田昌平選手

2014年9・10月に韓国の仁川で第17回アジア競技大会が開催されました。陸上女子100メートル障害に出場した木村文子選手が、3位に入賞して銅メダルを獲得しました。同種目での日本人のメダル獲得は24年ぶりになります。また、アーチェリーリカーブ男子個人では菊地栄樹選手が4位入賞し、リカーブ男子団体(菊地栄樹、大田昌平、他1名)も4位入賞と健闘しました。今後の活躍が期待されます。

③ 「名証IRエキスポ2014」に出展いたしました。



7月24日～25日に名古屋市吹上ホールで開催された「名証IRエキスポ2014」に出展いたしました。このイベントには2日間で約8,000人が来場され、エディオンブースへは約270名の方に訪れていただきました。ブースでは対面方式で一人一人の方と向き合い、当社への理解を深めていただくことができました。今後もより多くの個人投資家様のご意見やご要望をお伺いできる機会を設けてまいります。

会社概況 (2014年9月30日現在)

会社名 株式会社エディオン
 事業内容 家庭電化製品等の販売
 設立日 2002年3月29日
 資本金 119億40百万円
 本店所在地 広島市中区紙屋町二丁目1番18号
 本社事務所 大阪市北区堂島一丁目5番17号
 上場取引所 東京、名古屋取引所 各市場第一部
 正社員数 7,737名(単体)、9,114名(連結)

株主メモ

決算日 毎年3月31日
 株主名簿管理人/特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL:0120-094-777(通話料無料)
 ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

株式の状況 (2014年9月30日現在)

- 発行可能株式総数:300,000,000 株
- 発行済株式総数:112,005,636 株
- 株主数:31,838 名

取締役・監査役 (2014年9月30日)

■取締役

代表取締役会長兼社長 久保 允誉
(株)エディオンコミュニケーションズ 代表取締役社長 (株)サンキュー代表取締役会長
 代表取締役副会長 岡嶋 昇一 営業本部長
 専務取締役 加藤 徳寿 店舗開発本部長
 専務取締役 船守 精一 経営企画本部長
 専務取締役 山崎 徳雄 管理本部長
 常務取締役 梅原 正幸 物流サービス本部長
 取締役 湯山 隆司 フランチャイズ本部長
 取締役 道法 一雅 営業本部商品統括部長
 取締役 加藤 孝宏 営業本部営業統括部長
 取締役 池畑 裕次
 社外取締役 石橋 省三

■監査役

常勤監査役 藤川 誠
 社外監査役 異相 武憲
 社外監査役 沖中 隆志
 社外監査役 竹原 相光

株主優待

当社では多くの皆さまに株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。



お買い上げ金額2,000円(税込)毎に1枚(500円)のご優待券がご利用いただけます。1回のお買い物でのご利用は最大100枚までとさせていただきます。

株主様ご優待券の有効期限、ご利用可能店舗等

対象者 毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、1単元(100株)以上ご所有の株主様

有効期限 7月1日～翌年6月30日(1年間)

ご利用可能店舗 エディオングループ全店舗

「エディオン」「100満ボルト」(フランチャイズ店舗を含む)およびインターネットショッピングサイト「エディオンネットショップ(<http://www.edion.com/>)」でのご購入にご利用いただけます。

ご所有株数	配布枚数	ご優待額
100～ 499株	500円券 6枚	3,000円分
500～ 999株	500円券 20枚	10,000円分
1,000～1,999株	500円券 30枚	15,000円分
2,000～4,999株	500円券 40枚	20,000円分
5,000～9,999株	500円券 50枚	25,000円分
10,000株以上	500円券 100枚	50,000円分